「第 74 回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦」における
新型コロナウイルス感染症対策に係る大会実施ガイドライン（2021.10.21）

沖縄県高等学校体育連盟
バレーボール専門部

本ガイドラインは、沖縄県高等学校体育連盟（以下「県高体連」という。）「【専門部、引率者・指導者用】令和 3 年度県新人大会及び定通制秋季大会開催における新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン（2021.9.29）」（資料１）、「【選手・保護者用】令和 3 年度県新人大会及び定通制秋季大会開催における新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン（2021.9.29）」（資料２）、沖縄県教育庁保健体育課「部活動実施に係る新型コロナウイルス感染症対策の考え方（2021.9.29）」（資料 3）および公益財団法人日本バレーボール協会「大会運営ガイドライン －新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する感染防止策－（2021.3.5）」を参考に作成してあります。全ての大会参加者は、以下の記載事項を遵守して下さい。

【大会関係者、チーム関係者、部員、保護者、大会参加者の定義】

ア．大会関係者	主催・共催団体の役員等、競技役員、補助役員、参加校の管理者、報道関係者、学校アルバム業者および県高体連バレーボール専門部（以下、「専門部」という。）委員長の許可を得た者
イ．チーム関係者	参加申込書に記載されている者（監督、コーチ、マネージャー、登録選手、引率責任者）、チーム補助員（部員 2 名）、チームトレーナー*（1 名）、県総体後も活動を継続していたが、登録されなかった 3 年生部員
ウ．1･2 年生部員	上記イに含まれない 1・2 年生部員
エ．部員の保護者	部員 1 名について、その保護者 2 名以内
オ．大会参加者	上記ア、イ、ウ、エに該当する者をまとめた総称

* 高校生はチームトレーナーになれません。チームトレーナーの取り扱いについては、令和 3 年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技「チームトレーナーについて（2021.6.8）」（資料４）に準ずる。

【入館制限】

大会 1・2 日目	補助役員を除く大会関係者およびチーム関係者	（ア＋イ）
大会 3 日目	大会 1,2 日目の入館者＋1・2 年生部員	（ア＋イ＋ウ）
大会 4 日目	大会 3 日目の入館者＋補助役員＋部員の保護者	（ア＋イ＋ウ＋エ）

【大会参加者向け】

（大会参加判断基準）

1．感染者（PCR 検査等で陽性と判定された者）および濃厚接触者となった者は、保健所が指定する解除日まで大会参加はできない。

2．出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者は大会参加できる。

（開催前から終了後までの健康観察）

3．大会参加者は、10/16(土)から 11/6(土)までの期間の検温結果と体調チェックを「大会参加者健康チェックシート（様式１）」、県教育委員会が提供する「健康観察シート（地域の感染レベル２・3)」、県高体連が提供する健康観察シート、または、職場や学校で使用している健康観察シート（以下「健康観察シート」という。）に毎日記録すること。期間内に新型コロナウイルス感染症の発症があった場合には、本専門部に対して速やかに報告すること。

（健康観察シートの保存）

4．生徒を除く大会参加者は、健康観察シートを、12/3(金)まで各自保存しておくこと。また、万が一、感染した場合や本専門部から提出を求められた場合、速やかに提出すること。

5．引率責任者は、生徒の大会参加者から健康チェックシートを回収し、12/3(金)まで保存しておくこと。また、万が一、感染者が出た場合や本専門部から提出を求められた場合、速やかに提出すること。

（入館時の健康観察）

6．大会参加者は、入館時に検温を実施する。原則として 37.5℃以上の場合は、入館を許可しない。

（館内での感染対策）

7．大会参加者は、入館時の手指消毒および検温、マスクの着用、周りの人との距離の確保（フィジカルディスタンシング)、大声での会話および応援の禁止などを徹底すること。

8．大会参加者は、除菌シート等を持参し、自身が触れたと考えられる場所（椅子、テーブル、観客席、ギャラリーの手すり等）を消毒すること。

（調査への協力）

9．大会期間中に参加者から感染者が出た場合は、保健所が行う調査等に協力すること。

【大会関係者向け】

（会場制限）

1．主催および共催団体の役員等および専門部の許可を得た者の入館は、原則として豊見城市民体育館会場のみ認めるものとし、事前に、本専門部へ氏名報告を行うこと。

（入館者の把握）

2．競技役員および補助役員を除く大会関係者は、入館の際、受付にて、専門部が作成する入館者リストに必要事項を記入の上、署名を行うこと。また、身分証明書（職員証、外部指導者証、名刺など）を持参の上、必ずホルダーに入れ、入館から退館まで常時着用すること、

3．競技役員は、入館の祭、各会場の総務副委員長の確認を受けること。

4．補助役員の引率教諭は、入館の祭、受付にて、補助役員名簿（様式３）を提出すること。

（代表者ミーティング）

5．競技役員は、大会期間中、毎日 08：30（大会１日目の那覇市民体育館については、コート設営状況による）より各会場にて行われる代表者ミーティングに必ず参加すること。

（感染対策）

6．競技役員および補助役員は、各会場係の指示に従って、使用する器具および複数の入館者が触れると考えられる場所を、こまめに消毒すること。

（退館）
7．大会関係者は、退館する際は、受付係または競技副委員長に報告すること。

【チーム関係者向け】
（参加への同意）
1．本大会に参加する（「入館者リスト（様式４）」に記載される）生徒は、大会参加同意書（様式２）を保護者と連署の上、学校長へ事前に提出すること。提出された同意書は、大会終了後約１か月間、各学校で保管すること。
（入館者の把握）
2．引率責任者は、入館者リスト（様式４）を作成し、入館日毎に、チームの代表者を通じて、代表者ミーティングの際に各会場の競技副委員長に提出すること。尚、監督、コーチ、マネージャー（職員）、引率責任者およびチームトレーナーは、身分証明書（職員証、外部指導者証、名刺等）を持参の上、必ずホルダーに入れ、入館から退館まで常時着用すること。
（入退館）
3．引率責任者は、前試合の両チームの入館者全員が退館後、受付係または審判員の指示に従い入館させ、試合終了後、審判員の指示に従い速やかに退館させること。尚、入退館は、チーム関係者全員が揃った状態で行うこと。
4．補助員（８名）の入退館については、審判員の指示に従うこと。
5．更衣室等の利用のための入退館については、受付係の指示に従うこと。尚、更衣室の使用方法については、各会場のルールを厳守すること。
（観戦時の注意事項）
6．引率責任者は、チーム関係者に対し、入館時の手指消毒および検温、マスクの着用、周りの人との距離の確保（フィジカルディスタンシング）、大声での会話および応援の禁止を徹底するよう指導すること。
（消毒）
7．チームは、除菌シート等を持参し、試合終了後に、使用したベンチおよびモップの柄を消毒すること。ただし、決勝戦については、チェンジコート毎にベンチを消毒すること。

【1･2 年生部員向け】
（参加への同意）
1．1・2 年生部員は、大会参加同意書（様式１）を保護者と連署の上、学校長へ事前に提出すること。提出された同意書は、大会終了後約１か月間、各学校で保管すること。
（入館者の把握）
2．引率責任者は、1・2 年生部員の入館者リスト（様式５）を作成し、入館日毎に会場の受付係に提出すること。
3．1・2 年生部員は、引率責任者が作成した部員証（様式７）を必ずホルダーに入れ、入館から退館まで常時着用すること。
（入退館）
4．引率責任者は、前試合の両チームの入館者全員が退館後、受付係の指示に従い入館させ、試

合終了後、競技委員の指示に従い速やかに退館させること。尚、入退館は、1・2年生部員全員が揃った状態で行うこと。

（観戦時の注意事項）

5．引率責任者は、1・2年生部員に対し、入館時の手指消毒および検温、マスクの着用、周りの人との距離の確保（フィジカルディスタンシング）、大声での会話および応援の禁止を徹底するよう指導すること。

【部員の保護者向け】

（入館申請）

1．入館を希望する部員の保護者は、大会参加同意書（様式1）を部員と連署の上、学校長へ事前に提出すること。

（入館者の把握）

2．引率責任者は、部員の保護者の入館者リスト（様式6）を作成し、入館時に会場の受付係に提出すること。

3．部員の保護者は、引率責任者が作成した保護者証（様式8）を必ずホルダーに入れ、入館から退館まで常時着用すること。

（入退館）

4．引率責任者は、前試合の両チームの入館者全員が退館後、受付係の指示に従い入館させること。また、部員の保護者は、試合終了後、競技委員の指示に従い速やかに退館すること。尚、入退館は、部員の保護者全員が揃った状態で行うこと。

（観戦時の注意事項）

5．引率責任者は、部員の保護者に対し、入館時の手指消毒および検温、マスクの着用、周りの人との距離の確保（フィジカルディスタンシング）、大声での会話および応援の禁止を徹底するよう指導すること。

【大会開催に係る判断】

1．開催延期および中止については、沖縄県バレーボール協会および専門部で協議し決定する。

2．開催延期となり、規模を縮小して開催する場合、会場運営シードを除くシードチームのみで開催する。

3．開催中止となり、別途、代表決定戦を行えない場合、「第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会」への本県代表としての派遣推薦校は、「令和3年度 沖縄県高等学校総合体育大会 第69回 沖縄県高等学校バレーボール競技大会」の優勝チームとする。

【その他】

本ガイドラインは10月21日現在のものであり、今後の新型コロナウイルス感染状況に応じて変更する場合があるため、大会参加者は、記載内容の変更の有無を沖縄県バレーボール協会Webサイト（https://www.oki-va.com/）内の高体連専門部のページより適宜確認すること。

（資料１）
【専門部、引率者・指導者用】

沖縄県高等学校体育連盟

令和３年度県新人大会及び定通制秋季大会開催における新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン（2021.9.29）

１．大会前の確認

（１） 引率者及び指導者は、部活指導時において感染防止対策(手指消毒、換気、衛生品の共用厳禁等)を徹底すること。

（２） 健康観察については、学校で使用している健康観察シート、または高体連が提供する健康観察シートを使用し、14 日前から記録するなど、継続し健康観察を行うこと。

（３） ①息苦しさ（呼吸困難）・②強いだるさ（倦怠感）・③発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が 37.5℃以上を目安）・④風邪症状が続く場合がひとつでも確認された場合は登校を控えるよう指導するなど、「県立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」における健康観察を行うこと。

（４） 専門部が事前に施設借用の手続きを行う際、大会実施における本ガイドラインの提示及び施設管理者が行う感染対策（換気設備の点検、手洗い用の石鹸やペーパータオルなど）等の確認や、運営側から出たごみ処理等について事前確認を行うこと。

２．調査の備え

（１） 引率者は、選手と保護者連署で別紙の大会参加における同意書を取り、校長へ提出する。また、同意書は各学校で大会終了後約一ヶ月間保管すること。

（２） 大会参加当日は自宅で検温及び健康チェックを行い、保護者のサイン等同意を求め、監督・引率者等へ提出するなどのチェック体制を整えておくこと。

（３） 大会運営者等に対しては名簿を事前に作成するとともに、運営者用の健康観察シートによる体調の確認を徹底する。

３．大会開催時の確認

（１） 生徒の会場への送迎は極力保護者に依頼し、学校バス等使用に際しては、人数制限をもうける・窓を開け換気を常に行う・マスク着用し座席を離す・ドアノブなどを消毒する・乗車前に健康確認を行うなどの配慮を講じること。

（２） 生徒の密集を避けるため、試合開始直前に会場入りし、競技終了後は速やかに解散するなどの工夫を講じること。(ミーティングの時間短縮や回数等を工夫)

（３） 大会会場の出入口は、生徒及び監督や審判を含む関係者の動線を限定するなど、参加者制限や体調チェック等の管理を徹底する。

（４） 会場に入場する生徒の人数確認を行うとともに、関係者以外の入場制限を徹底する。そのため、会場への入場は人数確認のため、学校単位で生徒全員揃ってから入場を促すなどの対策を講じること。

（５） ホイッスル使用時など、競技中を除き原則としてマスク着用と手指消毒をこまめに行い、大会運営に携わる方々においても感染防止対策を講じること。

（６） 大会期間中は各会場に感染防止対策係等を配置し、入場の際の手指消毒補助や人が触れる箇所（ドアノブ・手すり等）を、１日複数回消毒するなどの対策を講じること。（除菌に使用する消毒用液や手袋等は、専門部で事前準備すること）

（７） 各会場において、手指消毒液の設置、マスク着用を呼びかけるとともに、引率者等は生徒のマスク忘れや破損等のため予備マスクを持参しておくこと。

（８） 観客動員について（10 月 1 日～10 月 31 日）

ア．学校体育館への入場は、登録者及びチーム補助員としての２名、顧問、コーチ、引率者、審判等を含む役員を原則とする。

イ．大型屋内施設及び屋外施設への入場は、収容率 50%を超えないことと、部員の保護者とする。

ウ．入場する生徒及び保護者は、人との間隔を（最低１ｍ）空けることと、近距離での会話や大声での応援を慎むなど感染症防止対策を行うこと。

エ．ア・イ・ウを原則とするが、各競技の特性等を踏まえたうえで、各競技専門部の判断を尊重し事務局で検討する。

※ 長期に渡る大会開催のため、感染状況に応じ変更もあります。最新の情報を HP 等でお知らせしますので、随時確認をお願い致します。

（９） 各競技の競技時間・点数等の短縮や運営方法（タイムレース・セット数等）を可能な限り工夫する。また、屋内競技においては感染対策として換気システム等を適切に活用すること。

（10） 水分補給容器やタオルに関してはチーム共用を避け、個人のものを使用し、共用物の適正な管理と消毒を徹底する。（チームマスコットやベンチ座面タオルの禁止等含む）

（11） 開閉会式、表彰においては３密にならないよう工夫する。

（12） 握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触、近距離での会話や大声での応援などの感染防止対策を徹底すること。

（13） 密集を避けるため、人が集まるスタンド、運営スタッフの待機等は、人との間隔を 1～2 m程度あけるよう指導すること。

（14） 選手同士の飲食（熱中症対策の水分補給を除く）は控えるようにし、試合間による飲食等の際は、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えるなどの対策を講じること。

（15） 運営スタッフの密集を避けるため、審判割り当てを連続にするなど、終了後は速やかに帰宅できる工夫を講じること。

（16） 更衣室等の利用に当たっては、短時間の利用とし、一斉利用を禁じるなど指導すること。

（17） 大会期間中、生徒に発熱や風邪等の症状者が出た場合は大会参加を認めない。その場合保護者へ連絡し早急な帰宅を促すこと。

（18） 帰宅後、生徒の中に発熱や風邪等の症状者が出た場合には、その他の部員に対して連絡をとり症状の確認、場合によってはかかりつけ医等に受診できるよう連絡体制を整えておくこと。

（19）個人のゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、持ち帰りの指導徹底を行うこと。また、運営側から出たゴミについてもビニール袋に入れて密閉して縛り、廃棄等については、施設管理者と事前確認を行うこと。

4．離島参加者への確認

（1） 空路を利用する場合は、マスク着用と手指消毒を携行し、感染対策を行うこと。

（2） 宿泊プランを、大部屋から小部屋とし、体調不良者等の対応について事前に宿泊先と調整しておくこと。

（3） 引率者は体調不良者等の付き添い職員について、派遣が可能かを含め、事前に学校管理者と調整すること。

（4） 引率者は参加者の移動記録のため、航空機利用の際には座席番号を記録しておくこと。

5．大会開催に係る判断（9 月 9 日付け、教保第 1024 号参照）

（1） 大会期間中に参加者（生徒・審判等関係者含む）から感染者が出た場合は、保健所が行う調査等に協力すること。なお、大会開催については状況に応じ競技の延期または中止を含め検討する。

（2） 陽性または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。

（3） 出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者は大会参加できる。

6．大会後の対応

（1） 大会終了後 3 日間の健康観察を実施するとともに、陽性と判断された場合は、高体連に対して速やかに報告すること。

※ 本ガイドラインは令和 3 年 9 月 29 日の時点に基づき作成しましたが、今後、感染状況に応じて見直しが行われた場合は、改めてホームページ等でお知らせ致します。

（資料２）
【選手・保護者用】

沖縄県高等学校体育連盟

令和３年度県新人大会及び定通制秋季大会開催における新型コロナウイルス感染症に係る大会実施ガイドライン（2021.9.29）

１．大会の開催に関する基本対策

大会はこれまでスポーツ庁及び沖縄県から通知されたガイドライン等に基づき、以下の４つの項目について本連盟は万全の感染防止策を講じた上で開催致します。

（1）大会前後の健康観察確認（１４日前から検温等対策）
（2）開催期間・時間（同一空間での滞在時間等対策）
（3）開催場所（換気の状態等予防対策）
（4）開催規模（大会参加人数、観客人数等対策）

以上４つの項目への具体的な対策を下記の通り行い、万全な対策を講じて大会を実施致します。保護者の皆様にも安全に開催できるよう生徒の健康管理に最新の注意を払って頂きますようお願い申し上げます。また、開催中に感染の状況（生徒の感染や県内の感染拡大など）に応じて、大会の延期や中止になる場合もございますので、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

２．大会前と大会開催時等の具体的な感染防止対策

（１） 大会前後の対策

ア　別紙の同意書を選手と保護者連署の下、校長へ提出してもらいます。
イ　生徒は学校で使用している健康観察シート、または高体連が提供する健康観察シートを使用し、14 日前から状態の記録を行い、引率者及び指導者はシートを用い健康観察して頂きます。
ウ　①息苦しさ（呼吸困難）・②強いだるさ（倦怠感）・③発熱（平熱より高い体温、あるいは体温が 37.5℃以上を目安）・④風邪症状が続く場合がひとつでも確認された場合は登校を控えるよう指導するなど、「県立学校における新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」における健康観察を行うこと。
エ　大会参加当日も生徒は自宅で検温及び健康チェックを行い、サイン等保護者の確認の上、監督・引率者等へ提出するチェック体制を整えます。
オ　大会終了後３日間の健康観察を実施致します。

（２） 大会開催時の対策

ア　生徒の会場への送迎は極力保護者でお願い致します。
イ　生徒の密集を避けるため、試合開始直前に会場入りし、競技終了後は速やかに解散するなどの工夫を講じます。（ミーティングの時間短縮や回数等も工夫）
ウ　手指消毒やマスク着用などの基本的な感染防止対策を徹底します。また、大会会場の出入口は基本的に一か所とし、生徒及び監督や審判を含む関係者の動線を限定するなど、参加者制限の管理を徹底します。

エ　大会運営者等に対しては名簿を事前に作成し、参加の有無及び運営者用健康観察シートによる体調の確認を徹底します。

オ　大会期間中は各会場に感染防止対策係を配置し、入場の際の手指消毒補助や手が触れる箇所（ドアノブ・手すり等）を、1日複数回消毒するなどの対策を講じます。

カ　密閉空間を避けるため、定期的に会場内に外気を入れるなどの換気を行います。

キ　更衣室等の利用は、短時間の利用とし、一斉利用を禁じるなどの注意喚起を行います。

ク　密接場面を避けるため、握手やハイタッチ、肩を組むなどの身体接触を避け、近距離での会話や大声での応援を慎むなどの感染症防止対策を行うとともに、適宜放送等を活用し指導を行います。

ケ　水分補給容器等はチーム共用を避け、個人の物を使用する等の指導を徹底します。

コ　帰宅後、生徒に風邪症状や高熱者等が出た場合には、その他の部員に対しても連絡をとり、症状の確認を行い、場合によっては医療機関を受診できるよう連絡がとれる体制を整えます。

サ　発熱や風邪等の症状がみられる場合は、大会出場を認めない。その場合、保護者に連絡しますので、早急な帰宅の対応をお願い致します。また、離島からの参加者においては、保護者に代わる緊急時対応者を事前に学校管理者と調整することとなっております。

シ　上記「サ」とともに、該当者以外の部員に対しても連絡をとり、症状の有無確認を行います。

※　大会終了後3日間においても経過観察を行って頂きます。

ス　引率者は、他の選手等を含めた健康観察を徹底します

（3）　大会の規模等を縮小した対策について

ア　開閉会式、表彰においては3密にならないよう工夫します。

イ　観客動員について（10月1日～10月31日）

（ア）　学校体育館への入場は、登録者及びチーム補助員としての2名、顧問、コーチ、引率者、審判等を含む役員を原則とする。

（イ）　大型屋内施設及び屋外施設への入場は、収容率50%を超えないことと、部員の保護者とする。

（ウ）　入場する生徒及び保護者は、人との間隔を（最低1ｍ）空けることと、近距離での会話や大声での応援を慎むなど感染症防止対策を行うこと。

（エ）（ア）・（イ）・（ウ）を原則とするが、各競技の特性等を踏まえたうえで、各競技専門部の判断を尊重し事務局で検討する。

※　長期に渡る大会開催のため、感染状況に応じ変更もあります。最新の情報をHP等でお知らせしますので、随時確認をお願い致します。

ウ　対応可能な競技において、運営方法（タイムレース・セット数等）や競技時間（時間・点数等）を短縮するなどの対策を講じます。

（4）　大会開催に係る判断について（9月9日付け、教保第1024号参照）

ア　大会期間中に参加者（生徒・審判等関係者含む）から感染者が出た場合は、保健所が行う調査等に協力すること。なお、大会開催については状況に応じ競技の延期または中止を含め検討する。

イ　陽性または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。

ウ　出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまで　の期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者は大会参加できる。

３．大会参加申込について

（1）　本ガイドラインを御覧になり感染防止対策等に御理解の上、同意書を学校へ提出してください。

（2）　大会参加は生徒の意思と保護者の合意によるものであるので相談の上決めてください。

※　本ガイドラインは令和 3 年 9 月 29 日の時点に基づき作成しましたが、今後、感染状況に応じて見直しが行われた場合は、改めてホームページ等でお知らせ致します。

（資料３）

部活動実施に係る新型コロナウイルス感染症対策の考え方

【重要】

※ 発熱等の風邪の症状等がある場合には、生徒や指導者等も参加しないよう徹底すること。 ※ 同居の家族に風邪等の症状がみられる場合も参加しないよう徹底すること。 ※ 毎日の検温等、健康観察の実施を徹底すること。（特に、部活動再開前から徹底すること）

○ 生徒本人と保護者の意向を尊重し、参加を強制しないことを徹底すること。

○ 活動を生徒だけに任せるのではなく、顧問や部活動指導員等が実施状況を把握できる体制をとること。

○ 日時や活動内容をあらかじめ生徒や保護者に周知すること。（緊急時の連絡体制の構築）

○ 部活動前後に、生徒同士の飲食等を控えるよう特に指導を徹底すること。（部室、更衣室等含む）

1　留意事項

「３つの密（①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集、③近距離での会話や発声(密接)）が同時に重なる場」を徹底的に避けること。

※ １つ１つの条件が発生しないように配慮すること。

（１）活動場所について

○ 可能な限り、屋外で実施すること。

○ 屋内（体育館、武道場、音楽室等）で実施する場合は、こまめな換気（その場所のドアや窓を広く開ける等）や、消毒液の使用（消毒液の設置、生徒が手を触れる箇所の消毒）を徹底すること。

（例）・常時、入り口や窓を開ける。

・休憩時間毎に２方向のそれぞれの窓（対角線上の窓を開けると換気がスムーズ）を広く開けて換気を行う。

・天候や人の密度等により異なるが、少なくとも１時間に１回程度換気を行う。

（２）活動内容について

○ 沖縄県教育委員会から発出される「県立学校における地域の感染レベルに応じた感染症対策」（別紙１－２）に基づき実施すること。

○ 多数の生徒が集まり呼気が激しくなるような運動・大声を出すような活動等は、密集せずに距離を取って行うことができる活動に変更するなどの工夫をすること。

○ 集合・ミーティング等を行う場合は、マスクの着用や、手の届く距離に集まらない等の工夫をすること。

○ 活動の際は、十分な準備運動を行うとともに、身体に過度な負荷がかかる運動を避ける、適宜休憩を取るなど生徒の怪我防止等には十分に留意すること。

（３）用具等の共用について

○ 用具等の共用による接触感染が懸念されることから、用具等の共用は可能な限り避けること。

○ 活動で使用する用具等は、使用前後に消毒を行うとともに、生徒間で不必要な使い回しをしないこと。

（例）コップ・スクイズボトル・汗ふきタオルの共用は避ける。

（４）マスク着用について

○ 原則として運動部活動中においては、マスク着用は必要ありません。ただし、ミーティングやベンチ待機中等の密な状況（身体的距離が十分に取れない状況）ではマスクを着用すること。

○ 文化部活動においては、飛沫による感染リスクを最小限に抑えるために、できる限りマスク着用することが望ましい。楽器演奏等でマスクを外す場合でも演奏等終了後はすばやくマスクを着用すること。

○ 生徒（保護者）がマスク着用を希望する場合は、適宜対応すること。

○ マスクを着用する場合は、熱中症や呼吸困難等による体調不良等の発生がないよう、適宜マスクを外したり、水分補給や休息をとったりするなど工夫すること。

（５）手洗いについて

○ 様々な場所にウィルスが付着していることを想定し、こまめに手洗いを行わせること。

※ 流水と石けんで手洗いを行わせることが望ましい。

（例）・練習の前後や休憩時間

・活動場所を移動する際

・用具等を共用した場合

（６）部室・更衣室等の利用・換気等について

○ 部室・更衣室等については、短時間の利用とし、密にならないよう一斉に利用しないなどの工夫をするとともに、十分な換気を行うこと。

○ ドアノブ等、適時、共用部分の消毒に努めること。

（７）部活動での登下校時の注意喚起について

○ 密接・密集にならないよう注意喚起すること。（例）肩を組んで歩く等。

○ 終了後は、会食等をせずに、速やかに帰宅させること。

○ 登下校時はマスクの着用を徹底させること。

（８）屋内かつ接触を伴う競技（練習試合も含む）について

○ 使用する諸用具は、こまめに消毒等をすること。

○ 使用するフロア、マット、ベンチ等もこまめに消毒等をすること。

○ 頻繁に接触がある場合は、こまめに手指消毒を行うこと。

○ 練習場所の換気を徹底すること。

（詳細は、各競技専門部ガイドラインを参照し、遵守すること）

（９）大会参加及び練習試合における感染症対策について

（例）・円陣を組んで大声を出さないこと。

・会場内での動線（出入り口等）を一方通行にすること。

・ハーフタイム時のコートを使用する練習はしないこと。

・感染症対策のための競技運営方法の工夫を、積極的に取り入れること。等

（詳細は、各競技専門部ガイドラインを参照し、遵守すること）

2　大会参加についての確認事項

（1）陽性または濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。

（2）出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。ただし、濃厚接触者の特定が終了し、濃厚接触者とされなかった者は大会参加できる。しかし、その生徒は学級閉鎖等が解除されない限り、校内での部活動は参加できない。

3　その他

（1）部活動に参加する生徒や顧問等が感染者・濃厚接触者に特定された場合、学校は県教育委員会（保健体育課）へ一報を入れ、その後の対応について指示を仰ぐこと。

（2）感染者又は濃厚接触者が多数と判断される場合は活動を停止する。

（3）活動時間や休養日について、沖縄県教育委員会「運動部活動等の在り方に関する方針」「文化部活動等の在り方に関する方針」を基に、各学校の定める「部活動等の活動方針」に準拠すること。

（4）感染症拡大防止の観点から短時間で効果的な活動の実現に積

（資料４）

令和３年６月８日

各出場チーム監督　様

チームトレーナーについて

(公財)全国高体連バレーボール専門部
部長　田 野　敏 彦

本大会ではチームトレーナーを下記のように取り扱います。

１．トレーナーの登録について

・１チームにつき1人のチームトレーナーを事前に申請することができます。（申請用紙あり）

・トレーナー登録には学校長の承認が必要です。但し、高校生はトレーナーになれません。

・大会が始まってからの申請や登録後の変更はできません。

２．大会中のトレーナーの扱いについて

・トレーナーはベンチに入ることができるチーム構成員ではありません。

・トレーナー用IDカード、トレーナービブスについて

IDカード　－　IDコントロールのエリア内では必ずつけてください。

トレーナービブス

－　試合前フリーゾーン内に入る時、試合中にトレーナー席に座る時は必ず着用してください。試合後は責任をもって返却してください。

・自チームが試合前の合同練習をする際にはフリーゾーン内に入ることができます。ウォーミングアップの指示はできますが、ボール拾いを含め、ボールを使った練習には参加できません。

・自チームの試合のプロトコール開始時より試合終了までは、コントロールエリア外（エンドライン後方）の指定された席に座るようにして下さい。（コートチェンジに対応し自チームコートの後方に座ること）

・試合中に施術する場合は、当該選手をコントロールエリア外に出して行ってください。

３．以下の項目を厳守して下さい。

・ケガの大小に関わらず大会ドクターの判断（出場の可否を含む）には必ず従い、大会ドクターの治療を妨げてはいけません。

・チームへの戦術通達や応援はできません。

・随時、本人確認をさせていただく場合があります。適切に対応して下さい。

（様式１）

大会参加者健康チェックシート

大会参加者（大会関係者、チーム関係者、1･2 年生部員、部員の保護者）は、10/16(土)から11/6(土)までの期間、このチェックシートへの記録を各自が行うこと。

区分	該当するものを〇で囲んでください。	所属名	
	大会関係者 ・ チーム関係者 1･2 年生部員 ・ 部員の保護者	氏名	

【チェック項目】

ア	息苦しさ・強いだるさ・高熱	イ	家族の発熱や風邪症状

【健康チェック表】

日付	曜日	朝					夕			
		検温時刻	体温	該当するものに✔		保護者印	検温時刻	体温	該当するものに✔	
				ア	イ				ア	イ
10/16	土									
10/17	日									
10/18	月									
10/19	火									
10/20	水									
10/21	木									
10/22	金									
10/23	土									
10/24	日									
10/25	月									
10/26	火									
10/27	水									
10/28	木									
10/29	金									
10/30	土									
10/31	日									
11/1	月									
11/2	火									
11/3	水									
11/4	木									
11/5	金									
11/6	土									

（様式２）

大会参加同意書

令和　　年　　月　　日

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿高等学校長　殿

下記生徒に「第 74 回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦」における新型コロナウイルス感染症対策に係る大会実施ガイドラインを遵守させるとともに、健康上の問題がないことを認め、同大会への参加に同意いたします。

記

生 徒 氏 名	
保護者①氏名	㊞
保護者②氏名	㊞
緊急連絡先	

※ 大会最終日に入館する予定の保護者（２名まで）の氏名も記入してください。

（様式３）

補助役員名簿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□ ㊞
緊急連絡先：090-0000-0000

No.	氏　名	No.	氏　名
1		18	
2		19	
3		20	
4		21	
5		22	
6		23	
7		24	
8		25	
9		26	
10		27	
11		28	
12		29	
13		30	
14		31	
15		32	
16		33	
17		34	

※ 補助役員は、競技への参加と同様、引率責任者による健康観察や感染症対策の徹底をお願いします。

（様式４）　　【チーム関係者】

入館者リスト

令和３年　　月　　日

沖縄県バレーボール協会
　会長　大 兼　康 弘　殿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□　㊞
緊急連絡先：090-0000-0000

下記入館者に対し、「第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦 」における新型コロナウイルス感染症対策に係る大会実施ガイドラインを遵守させるとともに、健康上問題ないことを認めます。

記

	入館者種別*	氏名		入館者種別*	氏名
1			18		
2			19		
3			20		
4			21		
5			22		
6			23		
7			24		
8			25		
9			26		
10			27		
11			28		
12			29		
13			30		
14			31		
15			32		
16			33		
17			34		

*入館者種別は、「監督(1)、コーチ(1)、登録マネージャー(1)、登録選手(18 以内)、チーム補助員(2)、チームトレーナー(1)、県総体後も活動を継続していたが、登録されなかった３年生部員」の何れかを記入する。

【引率責任者サイン】

大会２日目：令和 3 年 10 月 31 日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

大会３日目：令和 3 年 11 月 1 日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

大会４日目：令和 3 年 11 月 3 日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（様式５）　　【1・2年生部員】

入館者リスト

令和３年　　月　　日

沖縄県バレーボール協会
　会長　大 兼　康 弘　殿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□　㊞
緊急連絡先：090-0000-0000

下記入館者に対し、「第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦 」における新型コロナウイルス感染症対策に係る大会実施ガイドラインを遵守させるとともに、健康上問題ないことを認めます。

記

	入館者種別	氏名		入館者種別	氏名
1	1・2 年生部員		18		
2			19		
3			20		
4			21		
5			22		
6			23		
7			24		
8			25		
9			26		
10			27		
11			28		
12			29		
13			30		
14			31		
15			32		
16			33		
17			34		

【引率責任者サイン】

大会４日目：令和 3 年 11 月　3 日

（様式６）　　【部員の保護者】

入館者リスト

令和３年　　月　　日

沖縄県バレーボール協会
　会長　大 兼　康 弘　殿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□　㊞
緊急連絡先：090-0000-0000

下記入館者に対し、「第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会 沖縄県代表決定戦 」における新型コロナウイルス感染症対策に係る大会実施ガイドラインを遵守させるとともに、健康上問題ないことを認めます。

記

	入館者種別	氏名		入館者種別	氏名
1	部員の保護者		24		
2			25		
3			26		
4			27		
5			28		
6			29		
7			30		
8			31		
9			32		
10			33		
11			34		
12			35		
13			36		
14			37		
15			38		
16			39		
17			40		
18			41		
19			42		
20			43		
21			44		
22			45		
23			46		

（様式７）

部 員 証

下記生徒は、○○高校△△バレーボール部の1・2年生部員であることを証明します。

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□ ㊞

（様式８）

保護者証

下記の者は、○○高校△△バレーボール部員の保護者であることを証明します。

氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

○○高校△△バレーボール部
引率責任者：□□ □□ ㊞